



アレルギー性鼻炎や副鼻腔炎が増加中。長引く鼻水に要注意

Q 風邪のあと、小学生の娘の鼻水が長引いています。以前からあまり気にしてませんが、私の母が「蓄膿症じゃないの？」と心配します。やはり、病院で一度診てもらったほうがいいのでしょうか。

愛知県名古屋市
三好祐子さん・26歳

A **お答えします!**

蓄膿症は、「慢性副鼻腔炎」の俗称です。副鼻腔炎とは、鼻の奥にある「副鼻腔」という空洞に細菌やウイルスが感染して炎症が起き、膿がたまる病気。風邪に引きつづいて起こることが多く、ふつうは1、2週間で治ります。ただし、弱った粘膜にさらに細菌が感染したりすると、慢性化することも。3か月以上症状が続くと慢性副鼻腔炎といひ、子どもの慢性副鼻腔炎を「小児副鼻腔炎」と呼んでいます。

最近、蓄膿症といふことはからイメージするような重症の副鼻腔炎は減っていますが、アレルギー性鼻炎から小児副鼻腔炎になる子どもが増えています。アレルギーによって鼻の粘膜が腫れると、細菌が感染しやすくなり、副鼻腔炎を起こすことがあります。鼻炎の鼻水は水っぽいです。副鼻腔炎になると黄色くなったり粘りが出たり、鼻水が変化してきます。ひどくなると膿が混じったりする。さらに悪化すると、副鼻腔の粘膜が腫れてポリープができ、状態が悪い場合は手術が必要になります。でも炎症が軽いうちなら、鼻水を吸引して鼻をきれいにし、薬を飲めば治るので大丈夫。いずれにせよ、鼻水が長引くときは、やはり耳鼻咽喉科へ行ってください。鼻風邪と思っ

ていても、実はアレルギー性鼻炎というのも多くあること。鼻炎の症状じたいは軽くても、ほうっておくと副鼻腔炎や中耳炎など、ほかの病気にもつながります。鼻水くらいと思わずに、少しでも不快な症状があれば早めに受診しておきましょう。

Q 4

娘(4歳)がよく鼻血を出すのが気になります。ぶついたり鼻の中をいじったようすもないのに、突然パーツと出るんです。何が原因でしょうか? もしかしたら、病気なのかと不安になります。上手な止血のしかたも教えてください。

神奈川県相模原市
高田真知子さん・35歳

A **お答えします!**

鼻血のほとんどは、キーゼルパツ八部位からの出血です。キーゼルパツ八部位とは、鼻に指

鼻血の多くは、粘膜の傷が原因。正しく止血を!

を入れるとすぐに触れる鼻中央の硬い部分で、血管がたくさん集まっており、ささいな刺激でも出血します。質問の場合、突然のように見えても、実は気がつかぬうちに鼻をこすったりしていたのでしょう。血管が傷つくので、パーツと出血しがちですが、心配はありません。両側から小鼻をしっかりと手で圧迫し、止血しましょう。血液を飲み込むと、胃の中で固まって吐きけをもよおすので、寝かせず

に、座って下を向かせます。口に降りた鼻血は吐き出させます。しばらくして止まれば大丈夫、病気ではありません。止血しても止まらなかつたり、毎日ジワジワと出るなら、白血病など血液の病気の場合もありますが、その場合は、鼻だけでなく歯茎なども出血しやすくなります。ただ、鼻炎などの影響で出血しやすくなっていることもあるので、何度も鼻血が出るようなら、一度、診察を受けてみましょう。

こんなときは耳鼻咽喉科へ!

鼻炎の治療から耳あかの掃除まで、耳・鼻・のどのトラブルは何でもOK

耳鼻咽喉科は、耳・鼻・のどに関することなら、何でも診療対象になります。たとえば、耳あかを取るのも、耳鼻咽喉科医に任せるのがいちばん。とくに、奥が見えにくい形の耳や、やわらかいタイプの耳あかの場合、自分で掃除するのは危険。ムリをすると、外耳を傷つけたり、鼓膜を破る恐れもあります。耳垢の除去は、立派に保険診療の対象。遠慮せずに受診を。

また、近ごろ目立って増えているのが、アレルギー性鼻炎。なかには鼻風邪と

思い込んで見すごしている人も多いので要注意です。鼻炎があると、中耳炎になりやすかつたり、鼻呼吸ができず、口で呼吸するようになるので、のどを痛めたり、いびきの原因になったりします。鼻に不快感を感じたら、早めに病院へ。

ほかに、めまいや耳鳴り、のどの異常感などを訴える人も増えています。ストレスによる心因性のものが多いのですが、病気の可能性もあるので、耳鼻咽喉科できちんと診てもらい、原因を知ることが大切です。

